

会 議 記 録

作成部局課名 塩田地域自治センター

開催日	平成 19 年 11 月 15 日(木)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 30 分
会議名	塩田地域協議会(平成 19 年度第 7 回)		
出席者	委員 18 名(欠席者 2 名)		

会議次第

- 1 開会 (塩田地域自治センター長)
- 2 会長あいさつ (大口会長)

概 略 宮入委員の、長年の農業委員と市議会議員としての秋の叙勲本当におめでたいことである。本日は、3 回目の都市計画マスタープランのまちづくり方針協議、方向性を出して行きたいので積極的な発言意見をよろしくお願ひします。

3 協議事項

- (1) 上田市都市計画マスタープラン策定、地域別構想について(担当課：都市計画課)

説明要旨

- ・ 上田市都市計画マスタープラン策定に伴い、地域別構想の主要項目の整理及び掲載する項目のうち特に重要なものを検討することについて、都市計画課からの説明

主な質疑

- ・ 下之郷では、ごみ処理施設の関係で議論の最中であり、開発についての記述はいかなものかと思う。このような状況の中で、若干抵抗がある。
- ・ プランの内容は、以前のプランの内容なので、今回の内容ではないと思う。
- ・ 将来像として、何点も描くのではなく、限定的なものを入れて方が良いと思う。田園風景は、全体的に入れたい。
- ・ 道路整備のほかに、歩行者の安全を確保するための歩道の整備も掲載してほしい。
- ・ 地域の自然や景観の保護のほかに、緑を保全するのではなく創出する取り組みも掲載してほしい。
- ・ 看板や広告などは、景観に配慮した適正なものを設置するようにしてほしい。
- ・ 無秩序な開発を控え、優良農地の保全を図るなど住宅地と農地の住み分けを検討すべきである。また、農業後継者の育成についても盛り込むべきである。

- ・ 幹線道路を含めた道路の整備と、公共交通網の充実が重要である。
- ・ 都市環状線の整備と別所線の充実、活用を計画に掲載してほしい。

- ・ 自然を守るためのルール作りが必要である。
- ・ ため池は、水辺公園にはならないものか。

- ・ 地域の防災マップは、内容としていざというときにどのように行動するのかを明示し、周知したほうが良い。
- ・ 水害と地震では、対応が違うので住民意識の高揚を図るべきである。

- ・ 総合病院と地域自治センターの整備が重要である。
- ・ 学校教育では、知識だけを教える教育でなく、心の教育にももう少し力を入れてもらいたい。
- ・ 長野大学は、地域の開かれた生涯学習を目指しており、活用すればいいし教育機関には、保育園や公民館も含めるべきである。
- ・ 塩田地域には、交番や派出所があり、防犯に関することも加えてもらいたい。

主な回答

- ・ 広告や看板には、規制区域があり区域内は規制がかかるが、区域を外れば規制対象外になってしまう。
- ・ 田園整備事業では、ため池は公園の一部や一体と位置づけられている。
- ・ 農地の保全や自然保護では、塩田地域構想図のようなものができればいいと思う。
- ・ 防災マップについては、危機管理室で作成の準備中である。地域防災計画の中では一次避難、二次避難それぞれに指定されている。
- ・ 地域防災計画では、弱者支援を検討するとしている（要救助者支援マニュアルの作成など）。
- ・ 住宅の耐震補強対策も必要となる。
- ・ 都市計画マスタープランでは、総合病院関係を明示することは難しく庁内調整させてもらいたい。が、地域施設（病院、交番、温泉など）など地域資源のひとつとして考えているので、そのくくりで考えたらと思っている。

(2) 地域自治振興事業予算について（担当課：塩田地域自治センター）

説明要旨

- ・ 地域自治振興事業予算の概要について、塩田地域自治センターから説明

主な質疑・回答

- ・ 特段の質疑はなかった。

(3) その他

ア 資源循環型施設の学習会の開催について（委員提案）

提案要旨

- ・ 塩田地域には、下之郷地籍を候補地とする資源循環型施設の建設問題がある。
- ・ 公民館の役割の中に、住民の暮らしや生活に関わる地域課題について学習するという視点がある。
- ・ 資源循環型施設は、どこでも重要な施設であり地域で学習し考えていかねばならない地域課題である。
- ・ 公民館の事業として、資源循環型施設に関する学習会の開催を協議会として要望したい。

主な質疑

- ・ 反対ではないが、地元には反対の人も多く長野大学には座長もいるが、その人たちの意向を聞かなくてもよいか。
- ・ 学習会は、正しい判断ができるようにするため年度内に2～3回の開催を要望する。
- ・ 自治会長に皆さんは、そのような学習会を行っているのか。
- ・ 市の計画が、未熟な状態なのでこの段階で話を聞いても反論できないのではないか。
- ・ 市からの説明も不十分なので、正しい知識を付けて判断してもらうことが大切と考える。中には、塩田は盆地だから気流が滞留し、いつまでも煙が抜けないと信じている人もいる。これも正しいか異なる先生から話が聞きたい。

主な回答

- ・ 自治会連合会役員は、学習会を何回も行っている。
- ・ 公民館で行う学習会は、中立的な立場から「誰でも自由に参加できること」を最優先することとなる。結果、ある人から見ればゆるい内容となるかもしれないし、最初から突っ込んだ内容とはならないことも理解してもらいたい。

決定事項

- ・ 塩田地域協議会として、公民館に対し資源循環型施設に関する学習会の開催を要望することとする。

4 その他
特になし

5 閉会

